

# 川西市産業ビジョン(案)に係る

## 意見提出手続結果

- 1 意見募集期間 : 令和元年12月17日(火)~令和2年1月15日(水)
- 2 意見提出人数 : 6人
- 3 意見提出件数 : 22件
- 4 提出意見については別紙のとおりです。  
お寄せいただいた意見は、それぞれの項目に分類し記載しています。  
ただし、個人等が特定される箇所や内容が募集対象に合致しない意見については、記載していない場合があります。
- 5 意見提出者の氏名については、個人が特定されないことがないよう、A~Fのアルファベット表記に変えて備考欄に記載しています。

意見番号	意見の分類 (該当のページ、 項目など)	意見の内容	市の検討結果	提出者
1	【42ページ】 第4章 起業支援	1-1起業や創業に向けた人材の発掘・育成 ・大学生・院生、高校生の起業全面バックアップ(3年間) 就職ではなく「川西起業」 ・業種の指定による起業応募 ・モザイクボックスをアニメビル化(アニメイトとの協業)	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんでした。ご意見を参考にさせていただきます。 ・起業支援については、大学生等も含めて世代を問わず、セミナー開催や新規出店に対する補助などを行ってまいります。 ・一定の業種を指定し、新規出店への支援することとしており、小売店や飲食店等を対象として行ってまいります。 ・モザイクボックスは民間事業者により運営されているため、市が主体となって事業は行いません。	B-1
2	【42ページ】 第4章 起業支援	コワーキングスペースに定年退職された、スキルを持っている方が来やすいような仕組みをつくられてはどうでしょう。プロボノ？	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんでした。ご意見を参考にコワーキングスペースは起業家や起業をめざす人のニーズに対応するよう、専門家等と検討してまいります。	E-2
3	【42ページ】 第4章 起業支援	若い方が楽しめる娯楽施設が少ないので川西市外に出るパターンが今でも多いと思う。	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんでした。ご意見を参考に新規出店する飲食・小売店、サービス事業者等に対し、店舗の立ち上げに対する支援を行ってまいります。	E-3
4	【43ページ】 第4章 地域課題への対応	起業・就労に関して 現在2歳9か月の男児子育て中(ほぼ専業主婦)です。目標は、川西で暮らし、川西で子育てし、川西で働くこと。 川西で暮らしたい人を増やすには、にぎわいや魅力ある街である前に、安心して安全に暮らせること。 育児や介護との両立などの働き方の多様化に加え共働き家庭やシングルマザー、シングルファザーにとって、いざという時に我が子を安心して預けられる環境や、相談したり、お互いに支えあえる”地域の友人”がいることが何より大事に思います。 各小学校もしくは中学校区にこども食堂のような”居場所”を設置し、各地域のお母さん達を中心に子育てをしながら地域の人と交流できるスペースを設置できたらいいと思います。(空き家利用、就労場所の創出) 日中：独居の高齢者、生きづらさを感じている(ひきこもり)子どもたちやその親 夕方：何らかの理由で夜一人晩ごはんを食べていたり、一人で留守番をしている子どもたち 私自身もわが子の成長に合わせて、こういった居場所づくりの活動を始めたいと思っています。	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんでした。ご意見を参考に子どもの居場所も含む地域課題への対応に向けて「コミュニティビジネス」の起業に向けた支援を行ってまいります。  また、各公民館では、NPO法人や地域活動団体が子ども食堂などを実施する場合、施設の定期的な優先利用や利用料の免除を行い、子どもの居場所づくりを支援しています。	D-4

意見番号	意見の分類 (該当のページ、 項目など)	意見の内容	市の検討結果	提出者
5	【43ページ】 第4章 商工業者の立地促進	従業員数100人以上の法人を市北部地域に複数誘致していただくよう希望します。税収の増加と市域全体の活性化が期待できると思います。	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんでした。ご意見を参考に川西インターチェンジ周辺の土地利用の実現に向けた地区計画の策定を支援するとともに、兵庫県の産業立地促進制度と連携してまいります。	A-5
6	【45ページ】 第4章 中心市街地活性化	川西能勢口駅について、周辺にSEIYU、モザイクボックス、アステ、阪急百貨店など地下階の存在する施設が多くあるにもかかわらず、駅からの地下直結とはなっていない。川西能勢口駅周辺はハザードマップによる浸水可能性もあるものの、そこを計算にいれたうえでの地下街直結化の検討を図ればより利便性が向上し、商店等の周知にもつながるのではないだろうか。	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんでした。ご意見を参考にさせていただきます。なお、川西能勢口駅に隣接する商業施設へはペDESTリアンデッキから直結することにより利便性を確保しております。	A-1
7	【45ページ】 第4章 中心市街地活性化	阪急川西能勢口東側の阪急電鉄および能勢電鉄の高架下について、駐輪場の必要性はまったく感じられず、日中もほぼ止まっておらず、使用方法として不必要に思われる。高架下の利用方法については阪急神戸線などで高架下の商業施設利用なども行われており、川西能勢口周辺もそのあたりを検討してはいかがだろうか？	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんでした。ご意見を参考にさせていただきます。なお、川西能勢口駅の高架下は、ベルフローラ・かわにしなどで商業利用がされています。また、川西能勢口駅東側の高架下の駐輪場は、一定の利用がされていると把握しており、運営は民間事業者により行われております。	A-2
8	【45ページ】 第4章 中心市街地活性化	阪急川西能勢口西側の市営住宅やその1階の商業施設について、ほぼ廃れていると考える。市営住宅の老朽化による建て替えの際には立地条件としても中・大規模の商業施設を誘致するには好条件の立地となっているため、市営住宅を移転し、川西能勢口駅周辺の再開発として、商業施設誘致に使用するのが望ましいのではないかと考える。(遺跡に関しての配慮等もあると思われるが)	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんでした。ご意見を参考にさせていただきます。なお、川西能勢口駅西側の栄南団地1・2号棟は川西市公営住宅基本計画において長寿命化することとしており建て替える予定はございません。	A-3
9	【45ページ】 第4章 中心市街地活性化	2-1中心市街地のにぎわいの創出 キセラホールの徹底活用「ホールを起点とする街づくり」 ・レストラン・グッズ販売店の設置。 ・過去のオペラやコンサートのアーカイブ館の増設。 ・コンサート開催日以外の日も、日常的にホールを利用。 (文化の街として日常的に音楽・アートに親しむには、ホールに来ると音楽・アートに包まれる感覚が欲しい。)	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんでした。ご意見を参考にさせていただきます。なお、キセラホールへの店舗の設置や増設の予定はございませんが、キセラホールの活用について関係団体等と検討してまいります。	B-2
10	【45ページ】 第4章 中心市街地活性化	・中心市街地のにぎわいの創出について 昨年は藤ノ木さんかく広場をたくさん利用させていただきました。川西能勢口駅前デッキやせせらぎ公園内のキセラ丸の一般利用開始も心待ちしております。	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんでした。ご意見を参考にさせていただきます。藤ノ木さんかく広場や川西能勢口駅前デッキなどの活用については、一定のルールの下、中心市街地の活性化に向けて進めてまいります。	D-3

意見番号	意見の分類 (該当のページ、 項目など)	意見の内容	市の検討結果	提出者
11	【45ページ】 第4章 中心市街地活性化	川西能勢口駅前とキセラ川西地区のとの回遊性であれば、福岡市中心部などの中心地域限定100円区間や100円バスを考えると良いかも。	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんが、ご意見を参考に回遊性の向上をめざして「グリーンスロ モビリティ」の運営方法を検討し、導入を推進いたします。	E-7
12	【45ページ】 第4章 中心市街地活性化	の街とキャッチフレーズになるような店の誘致（例・古着の街、アートの街）	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんが、ご意見を参考にまちのにぎわいの創出をめざし、小売店や飲食店等を開店する事業者への支援を行ってまいります。	E-10
13	【46ページ】 第4章 観光振興	旧三ツ矢記念館を活用するのであれば、何か体験でき、持ち帰られる作品ができるようにする。（池田市のインスタント博物館で、オリジナルカップラーメンを作れるように）	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんが、ご意見を参考に旧三ツ矢記念館の活用などの観光振興について、関係団体等と検討してまいります。	E-1
14	【46ページ】 第4章 観光振興	・観光について 中心市街地内の空き店舗に観光案内所を設置してはどうか。 （豊富な観光資源、ハイキングコース案内、特産物PR、自然体験窓口、コアな川西イベント情報、魅力あふれる街人紹介）	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんが、ご意見を参考に観光振興に向けたPRについて推進してまいります。 なお、観光案内所を設置する考えはございません	D-1
15	【46ページ】 第4章 観光振興	・観光について 空き家を活用して、民泊施設、農業体験窓口を設置してはどうか。 （景観、環境保全を第一に）	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんが、ご意見を参考に観光振興にかかる事業展開の方向性は、関係団体等と検討してまいります。 なお、市が主体となり観光振興を図るための民泊制度を推進する考えはございません。	D-2
16	【46ページ】 第4章 観光振興	2-2市内観光資源のブランド化の推進 「清和源氏」の徹底活用 ・清和源氏関連の懸賞論文の募集を行う。 ・中世史学会の開催。特に若手研究者の発掘・サポート。 （中世史の中でも清和源氏の研究は少ないように思います。） 最終目標は、 清和源氏及び古代～中世史の研究等の学術都市構想 「歴史専門公立大学運営」 ・通信教育や社会人教育（リカレント）も注力。 ・脱偏差値。 ・目標は、会津大学。 IT系専門大学ですが、偏差値的には低いにも関わらず、明確な大学の理念で、地元企業誘致・ベンチャー育成に成功している。 単発企画として「名探偵コナンのミステリーツアー」の誘致です。 宝塚、伊丹、三田などと共同で子供から大人まで人気のあるコナンの人気旅企画（読売テレビ・JR）。番組連動であり、知名度のアップには最適と考えます。 （私も子供と参加したことがあります。）「源氏殺人事件」のような内容で行えるのではないのでしょうか。	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんが、ご意見を参考に、「清和源氏発祥の地」である本市においては、「清和源氏」をキーワードとしたPRを推進することとしており関係団体等と検討してまいります。	B-3

意見番号	意見の分類 (該当のページ、 項目など)	意見の内容	市の検討結果	提出者
17	【46ページ】 第4章 観光振興	<p>「ダム周遊道路側壁に咲く大輪の華」</p> <p>1.一庫ダムは観光の名所と言われる。それに加えて、周遊道路の側壁を大キャンパスに変える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車で走っていて、時々思うときがある。それは道路が寂しいこと、山沿いの道路壁が石や土に加えコンクリート壁が多いこと。そこで、道路沿いの壁に手を入れて、キャンパスとする。希望する人に思い切り、絵筆を奮ってもらおう。</li> <li>・作品は1～3か月程度そのまま展示し、期限がきたら修復し、次の希望者に描いてもらう。</li> <li>・見物客やマスコミのほか、観客に展示品の点数をつけてもらい投票を願う。</li> <li>・上位5人の絵（キャンパス）は、現物が写真で保存する。</li> <li>・一定期間川西市のギャラリーに展示する。</li> <li>・インターネットで世界中に発信して呼びかける。</li> </ul> <p>2.製作者や見物客に宿舎を低額で提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンパスの大きさによるが、作品の完成までには数日かかるので宿舎を提供する。その宿舎には、日本各地や諸外国から参加することを想定し、条件を考慮する。</li> </ul> <p>条件として、キャンパス（一庫ダム）に近いこと、安価・安全なこと、清潔なこと、食事の手配が可能なこと、大衆浴場があること、絵仲間が集えるスペースがあること。</p> <p>3.宿舎を提供するために</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民泊制度を設ける。</li> <li>・空き家が増えている現状を踏まえ、市が必要数借り上げて手を入れ、希望者に提供する。例えば、市は貸主に月1～2万円を支払う。宿泊者は一泊¥3,000/1人程度（一軒家に仲間3～4人同泊）</li> <li>・システムを精査して、宿泊目的に応じたブロックを提供できるよう整備する。当初は、10軒を目途にワンブロックとする。その1棟を本部として本部員を常駐して対応する。宿泊客を受け入れるための、受付業務・作業等の他各種案内等々</li> <li>・経費負担が増えないように計画することが肝要である。</li> <li>・移動用としてマイクロバスを運行する。</li> </ul> <p>総括として、一庫ダム周辺の施設を整備して、既存のイベントに加えて市内外に発信、活性化を図る。</p> <p>周辺には、県立一庫公園、黒川ダリア園、キャンプ場、妙見山ケーブル、登山コース、日本一の里山、緑豊かな自然があります。</p> <p>周辺に無いものは、ボートを自由に浮かべられない、道の駅、アスレチック場。自然力を活かし、一庫ダム周辺にアウトドア施設を開設する。</p> <p>結果、健康増進に加えて、経済効果に果たす役割となることでしょう。</p>	<p>いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんでした。ご意見を参考に新たな観光資源の創造等については、関係団体等と黒川地域等の観光資源の活用にあわせ検討してまいります。</p> <p>また、一庫ダムとその周辺を管理する独立行政法人水資源機構においても、周辺環境と調和したエドヒガン桜の植樹活動やライトアップ等を実施しており、引き続き連携して当該地域の活性化を図ってまいります。</p> <p>なお、市が主体となり観光振興を図るための民泊制度を推進する考えはございません。</p>	F-1

意見番号	意見の分類 (該当のページ、 項目など)	意見の内容	市の検討結果	提出者
18	【50ページ】 第4章 新製品開発支援	下請けでなく、川西市内で完結できる商品の開発支援とか（下請け脱却）	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんでしたが、ご意見を参考に新技術の開発や経営革新を行う事業者への支援を行ってまいります。	E-8
19	【51ページ】 第4章 農業振興	農業では希少作物の作付推奨してはいかがでしょうか。	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんでしたが、ご意見を参考に希少作物の作付けも含め、営農規模の拡大や転換などを計画的に行う農業者に対する支援策について、検討してまいります。	E-4
20	【51ページ】 第4章 農業振興	いちじく、桃、栗の商品PR展開が弱いのと、ケーキ屋さんとか和菓子店などでのぼり旗とかで地域全体でアピールするとか。	いただいたご意見によるビジョンの修正には至りませんでしたが、ご意見を参考に特産品の即売会の開催や商品化への支援などについて、関係団体等と検討してまいります。なお、特産品である本市のいちじくを「朝採りの恵み」と商標登録するなどPRに向けた取り組みを行っております。	E-5
21	【53ページ】 第4章 事業承継	市内の事業者の承継などで、H24.2.2川西市と池田泉州銀行との地域振興連携協力に関する協定を締結されていますが、今現在までどのような成果が出ているかわかりません。活用されているかもしれませんが情報があまりないような気がします。	池田泉州銀行との地域振興連携協定により、これまで「親元近居助成制度」や起業支援、補助金に係る審査などで連携を行ってまいりました。今後も産業振興施策について、同行と連携した取り組みを引き続き進めてまいります。	E-6
22	【53ページ】 第4章 事業承継	事業承継、M&Aの情報を民間に依頼（池田泉州銀行など）に積極的にされてはどうでしょうか。	いただいたご意見を踏まえた文言の追加を行い、事業承継について県・商工会に加え、金融機関等の関係団体と連携し推進してまいります。	E-9